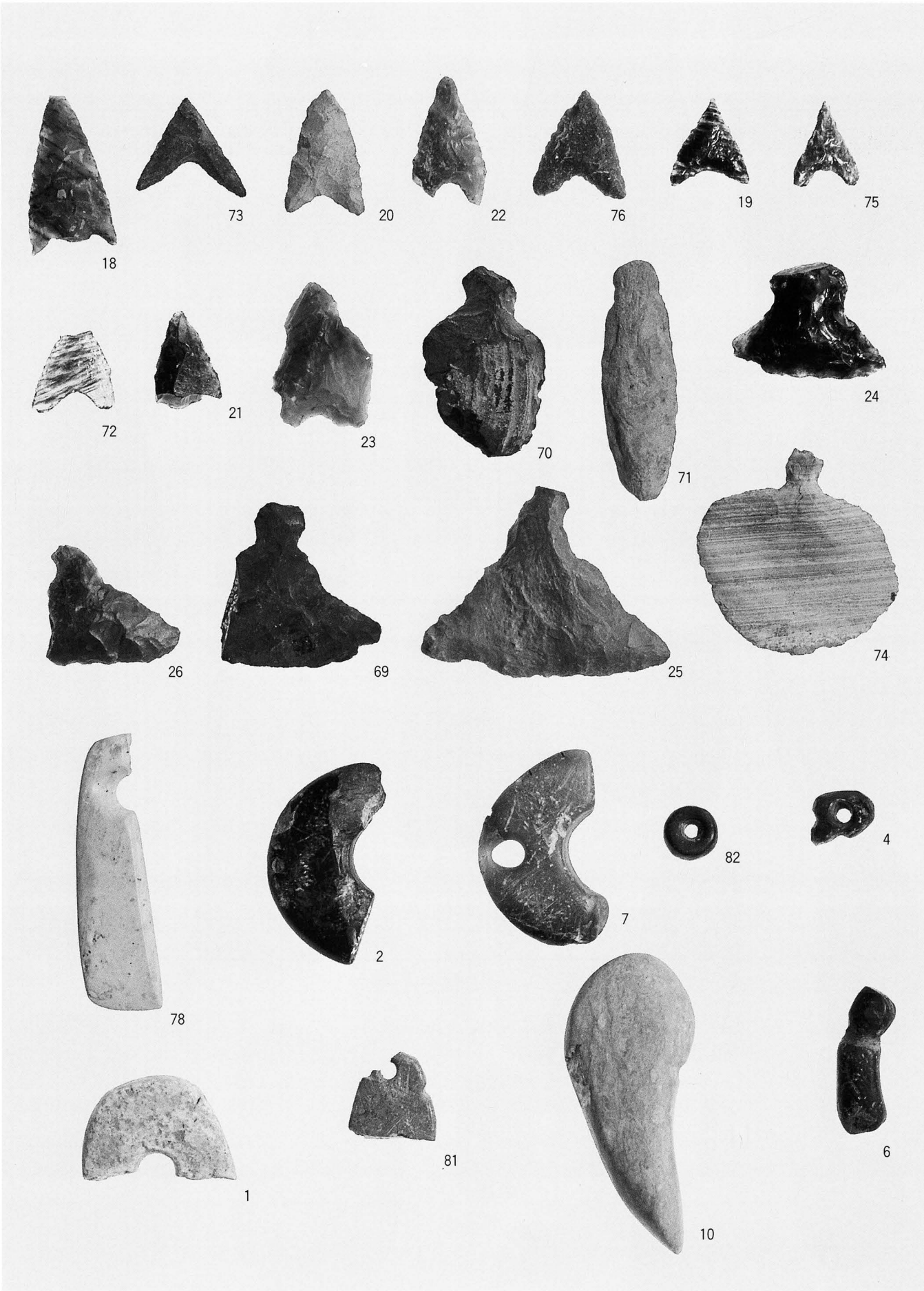


ＡＹ－Ⅱ全区出土　（石鏃・石匙・玦状耳飾・垂玉他　Ｓ＝1/1）

# 参考文献


| | | |
|---|---|---|
| 朝日町教育委員会 | 2003 | 「富山県朝日町柳田遺跡発掘調査報告書」 |
| 富山県教育委員会 | 1975 | 「富山県朝日町柳田遺跡・柳田古墓緊急発掘調査概報」 |
| 富山県教育委員会 | 1974 | 「富山県立山町吉峰遺跡第３次発掘調査概報」 |
| 富山県教育委員会 | 1975 | 「富山県立山町吉峰遺跡第４次緊急発掘調査概報」 |
| 富山県教育委員会 | 1972 | 「富山県埋蔵文化財調査報告書Ⅱ」 |
| 立山町教育委員会 | 1989 | 「吉峰遺跡－第６次発掘調査概報－」 |
| 大門町教育委員会 | 1982 | 「小泉遺跡－県道改良工事に伴う調査－」 |
| 立山町教育委員会 | 1985 | 「富山県立山町総合公園内野沢狐幅遺跡発掘調査概報」 |
| 福岡町教育委員会 | 1992 | 「富山県福岡町上野Ａ遺跡発掘調査概報」 |
| 財団法人富山県文化振興財団 | 2002 | 「埋蔵文化財調査概要－平成13年度－」 |
| 財団法人富山県文化振興財団 | 2003 | 「埋蔵文化財調査概要－平成14年度－」 |
| 藤田富士夫 | 1989 | 「玉」考古学ライブラリー52　ニュー・サイエンス社 |
| 樋口清之 | 1933 | 「玦状耳飾」『考古学雑誌』23－１・2 |

玦状耳飾欠損品・翡翠原石および工具類（平成14年度柳田遺跡出土）

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふりがな | とやまけんあさひまち　やなぎだいせきはっくつちょうさほうこくしょⅡ |
| 書名 | 富山県朝日町　柳田遺跡発掘調査報告書Ⅱ |
| 副書名 | 主要地方道朝日宇奈月線地方特定道路改良事業に伴う発掘調査報告書 |
| 巻次 | （2） |
| シリーズ名 | 朝日町発掘調査報告書 |
| シリーズ番号 | 第9集 |
| 編著者名 | 財団法人朝日町文化・体育振興公社　文化財保護主事　島　瑞穂 |
| 編集機関 | 朝日町教育委員会 |
| 所在地 | 〒富山県下新川郡朝日町道下1133　　ＴＥＬ　0765-83-1100 |
| 発行年月日 | 西暦2006年３月24日 |

| ふりがな<br>所収遺跡名 | ふりがな<br>所在地 | コード<br>市町村 | コード<br>遺跡番号 | 北緯<br>°　′　″ | 東経<br>°　′　″ | 調査期間 | 調査面積<br>㎡ | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 柳田遺跡 | 富山県<br>下新川郡<br>朝日町<br>大家庄<br>810番地他 | 16343 | 343063 | 36°<br>55’<br>26” | 137°<br>33’<br>39” | 030625<br>～<br>050830 | 1次440㎡<br>2次434㎡<br>3次554㎡ | 主要地方道朝日宇奈月線地方特定道路改良事業に係る事前調査 |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 柳田遺跡 | 集落 | 縄文・中世 | 土坑・溝・住居跡 | 縄文土器・玦状耳飾・石斧・石鏃・石匙・未成品・原石・砥石・珠洲 | |


要約

今回の調査区の時代区分は出土遺物等から、平成14年度調査区同様縄文時代前期から後期にかけての遺跡と考えられる。

各地区とも道路に面しており、住宅跡地であることから一部分に攪乱・削平が認められたが、遺構自体は確認できた。

第一次調査区（H15）ＡＹ－Ⅱ①中区では、縄文前期住居跡と推定される遺構が確認された。壁面が確認できなかったためあくまでも推定の段階だが、炉跡を含め、周囲からも多量の土器や石製品・黒曜石の剥片などが確認されたため、居住区であった可能性は非常に高い。

第二次調査（H16）ＡＹ－Ⅱ④南区では、縄文時代前期末葉と推定される深鉢１点浅鉢２点の計３点がそれぞれ土坑内に埋設された状態で出土した。浅鉢のうち１点は朱塗りが施されており、もう１点は蓋部分として製作された可能性がある。それぞれ他の遺物は土坑内には含まれておらず、また、ほぼ１列に並んだ状態で土坑が確認されており意図的に埋められたものと考えられる。

第三次調査（H17）ＡＹ－Ⅱ⑥調査区では、北区において中世の土坑・石組遺構が確認された。用途は不明であるが、石組中央部には比熱痕があり、何らかの形で利用されていたものと考えられる。また、南区では、削平・攪乱が激しい中、トチノミが埋められた貯蔵穴が２基確認された。浅い掘り込みはあるものの、調査区外へ延びており、また、周辺に柱穴が確認できなかったため、住居跡の確認までには至らなかった。

全調査区に共通して、出土遺物に多くの石製品（石斧・石鏃・玦状耳飾・垂玉・砥石など）が出土しており、平成14年度同様、当時柳田集落では盛んに石製品の加工が行われていたことが伺える。



平成18年３月発行

**富山県朝日町**
**柳田遺跡**
**発掘調査報告書Ⅱ**

編集　朝日町教育委員会
発行　朝日町教育委員会
富山県下新川郡朝日町道下1133
印刷　舘　　印　　刷